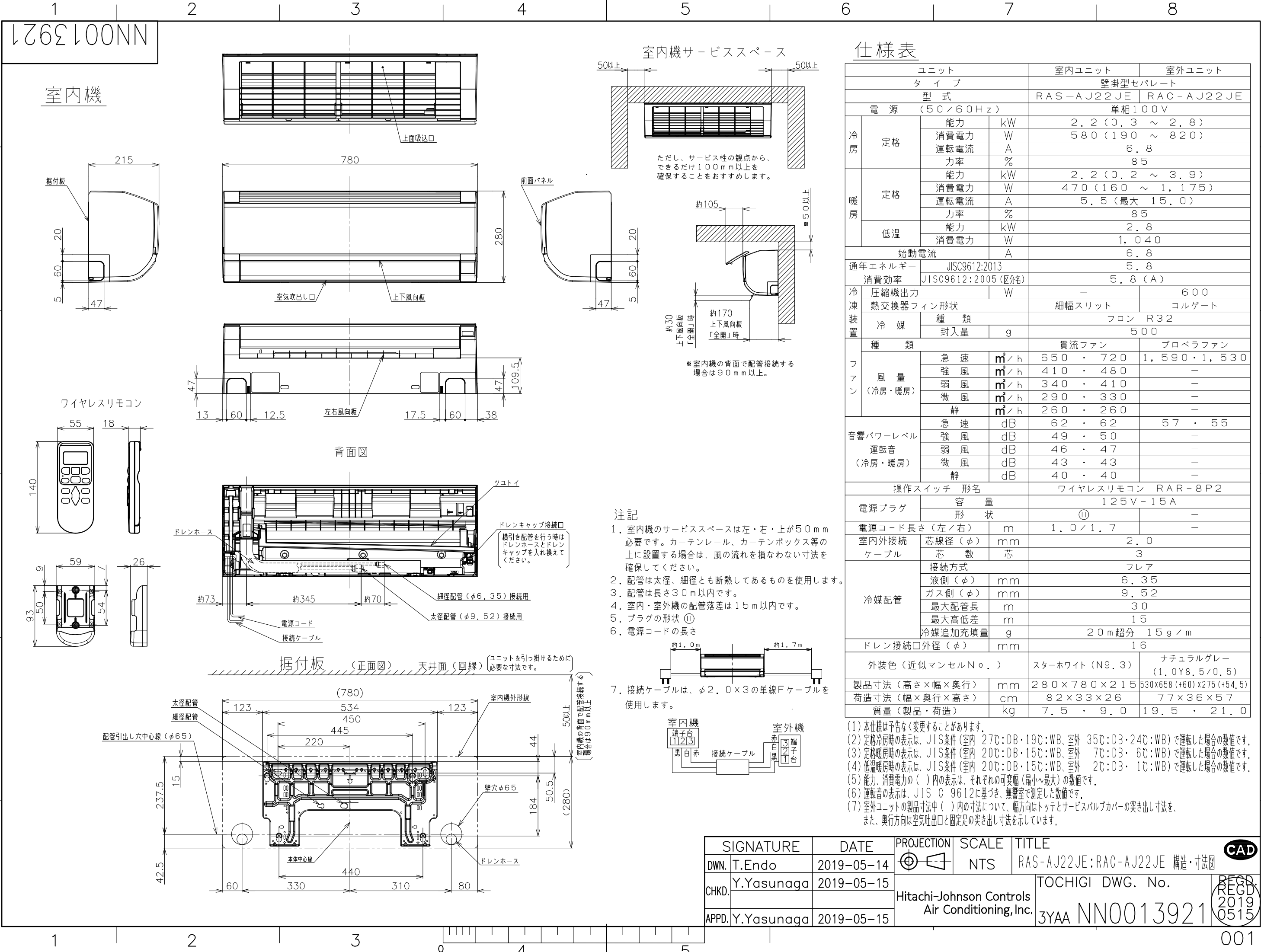


A
B
C
D
E
F



室内機サービススペース

50以上

50以上

ただし、サービス性の観点から、できるだけ100mm以上を確保することをおすすめします。

仕様表

ユニット				室内ユニット	室外ユニット		
タイプ				壁掛型セパレート			
型式				RAS-AJ22JE	RAC-AJ22JE		
電源 (50/60Hz)				単相100V			
冷房	定格	能力	kW	2.2 (0.3 ~ 2.8)			
		消費電力	W	580 (190 ~ 820)			
		運転電流	A	6.8			
		力率	%	85			
暖房	定格	能力	kW	2.2 (0.2 ~ 3.9)			
		消費電力	W	470 (160 ~ 1,175)			
		運転電流	A	5.5 (最大 15.0)			
		力率	%	85			
低温	能力	kW	2.8				
		消費電力	W	1,040			
始動電流				A	6.8		
通年エネルギー消費効率				JISC9612:2013	5.8		
				JISC9612:2005 (区分名)	5.8 (A)		
冷凍装置	圧縮機出力	W	—				
	熱交換器フィン形状	細幅スリット		コルゲート			
冷媒	種類	フロン R32					
	封入量	g	500				
ファン	種類	貴流ファン		プロペラファン			
		急速	m³/h	650	720	1,590	1,530
	風量 (冷房・暖房)	強風	m³/h	410	480	—	
		弱風	m³/h	340	410	—	
		微風	m³/h	290	330	—	
		静	m³/h	260	260	—	
	音響パワーレベル (冷房・暖房)	急速	dB	62	62	57	55
		強風	dB	49	50	—	
弱風		dB	46	47	—		
微風		dB	43	43	—		
静	dB	40	40	—			
操作スイッチ 形名				ワイヤレスリモコン RAR-8P2			
電源プラグ	容量	125V-15A					
	形状	㊶					
電源コード長さ (左/右)		m	1.0/1.7				
室内外接続ケーブル	芯線径 (φ)	mm	2.0				
	芯数	芯	3				
冷媒配管	接続方式	フレア					
	液側 (φ)	mm	6.35				
	ガス側 (φ)	mm	9.52				
	最大配管長	m	30				
	最大高低差	m	15				
	冷媒追加充填量	g	20m超分 15g/m				
ドレン接続口外径 (φ)		mm	16				
外装色 (近似マンセルNo.)		スターホワイト (N9.3)		ナチュラルグレー (1.0Y8.5/0.5)			
製品寸法 (高さ×幅×奥行)		mm	280×780×215		530×658 (+60)×275 (+54.5)		
荷造寸法 (幅×奥行×高さ)		cm	82×33×26		77×36×57		
質量 (製品・荷造)		kg	7.5		9.0		

1. 室内機のサービススペースは左・右・上が50mm 必要です。カーテンレール、カーテンボックス等の上に設置する場合は、風の流れを損なわない寸法を確保してください。

2. 配管は太径、細径とも断熱してあるものを使用します。

3. 配管は長さ30m以内です。

4. 室内・室外機の配管落差は15m以内です。

5. プラグの形状 ㊶

6. 電源コードの長さ

7. 接続ケーブルは、φ2.0×3の単線Fケーブルを使用します。

約1.0m

約1.7m

室内機端子台

黒白赤

接続ケーブル

赤白黒

室外機端子台

黒白赤

(1) 本仕様は予告なく変更することがあります。

(2) 定格冷房時の表示は、JIS条件 (室内 27℃:DB・19℃:WB、室外 35℃:DB・24℃:WB) で運転した場合の数値です。

(3) 定格暖房時の表示は、JIS条件 (室内 20℃:DB・15℃:WB、室外 7℃:DB・6℃:WB) で運転した場合の数値です。

(4) 低温暖房時の表示は、JIS条件 (室内 20℃:DB・15℃:WB、室外 2℃:DB・1℃:WB) で運転した場合の数値です。

(5) 能力、消費電力の () 内の表示は、それぞれの可変幅 (最小~最大) の数値です。

(6) 運転音の表示は、JIS C 9612に基づき、無響室で測定した数値です。

(7) 室外ユニットの製品寸法中 () 内の寸法について、幅方向はトッテとサービスバルブカバーの突き出し寸法を、また、奥行方向は空気吐出口と固定足の突き出し寸法を示しています。

SIGNATURE		DATE	PROJECTION	SCALE	TITLE
DWN.	T.Endo	2019-05-14		NTS	RAS-AJ22JE:RAC-AJ22JE 構造・寸法図
CHKD.	Y.Yasunaga	2019-05-15			
APPD.	Y.Yasunaga	2019-05-15			

Hitachi-Johnson Controls Air Conditioning, Inc.		TOCHIGI DWG. No.	3YAA NN0013921

REC'D

2019

0515

CAD

001

ZZ6Σ100NN

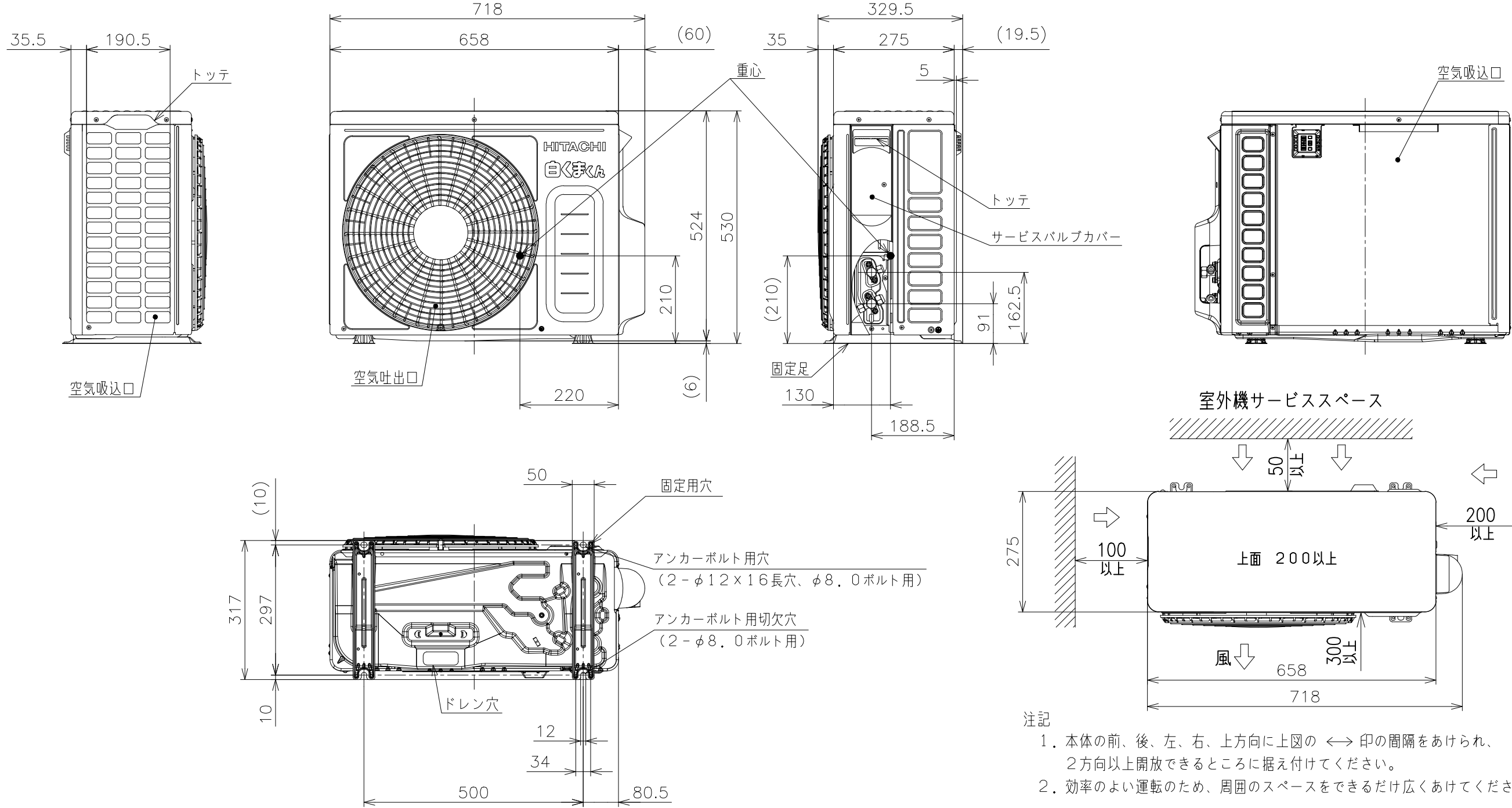
室外機

【耐塩害仕様】

項目		仕様
外板	天フタ 前板 側板	PCM鋼板にポリエステル樹脂粉末塗装
ベース		溶融亜鉛-アルミニウム-マグネシウム合金めっき鋼板（塗装なし） または 溶融55%アルミニウム亜鉛合金めっき鋼板（塗装なし）
熱交換器		アクリル・ナイロン塗料 「フィンガード（無色）」塗装
基板 （パターン面・部品面）		両面シリコンコート

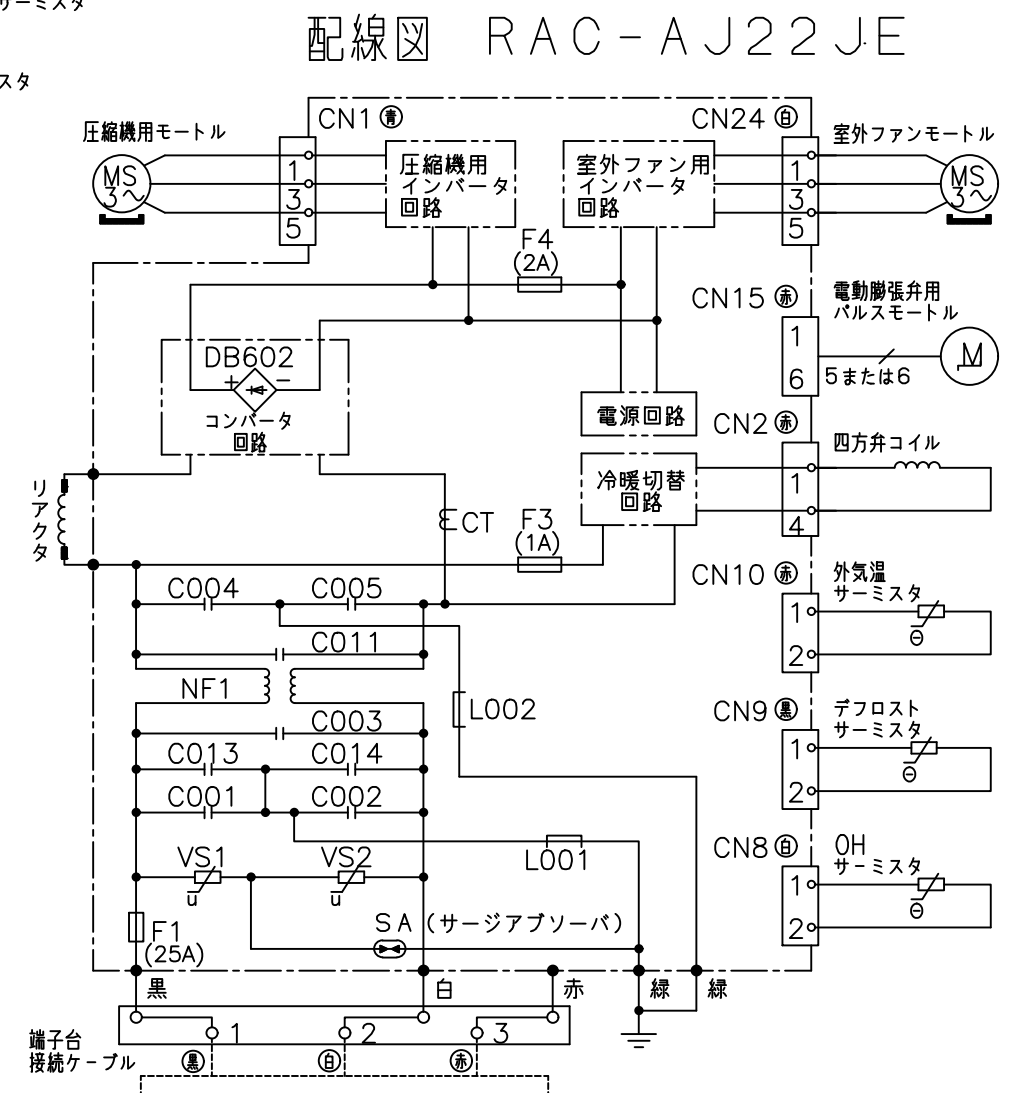
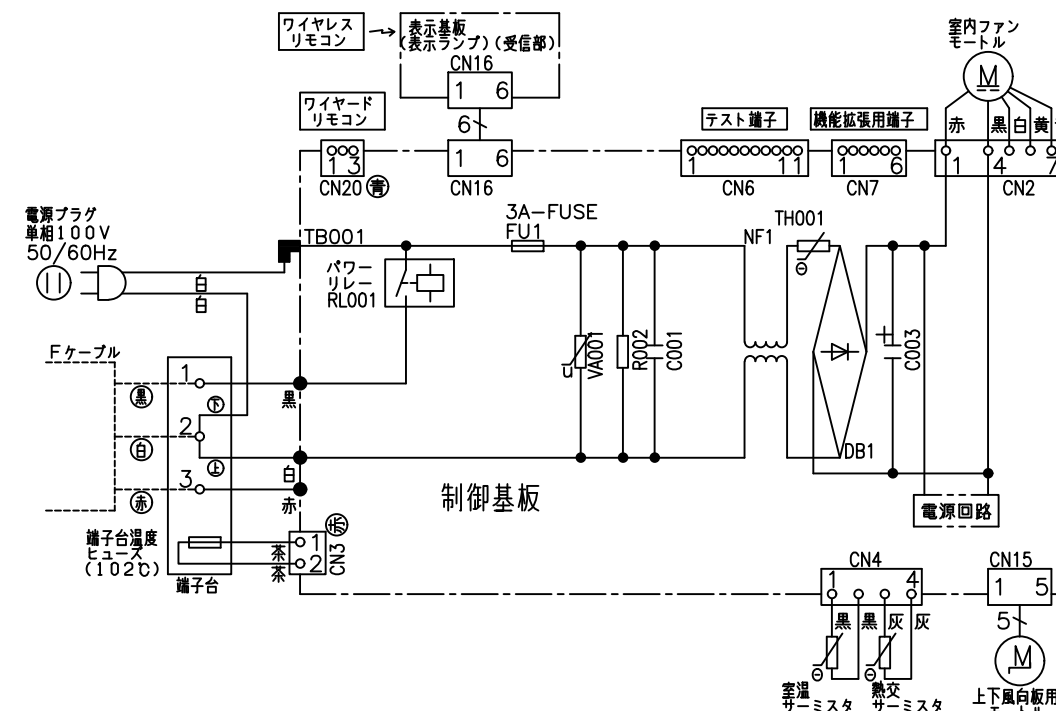
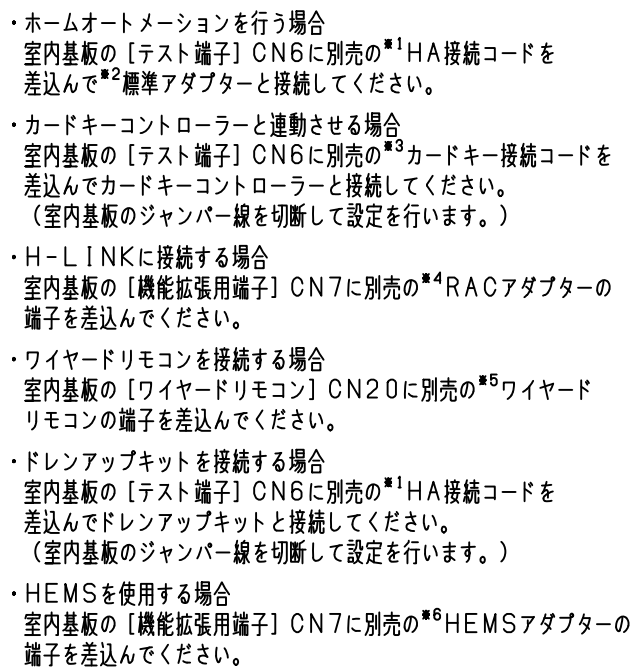
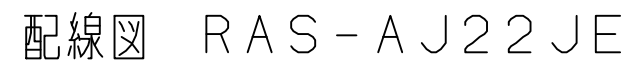
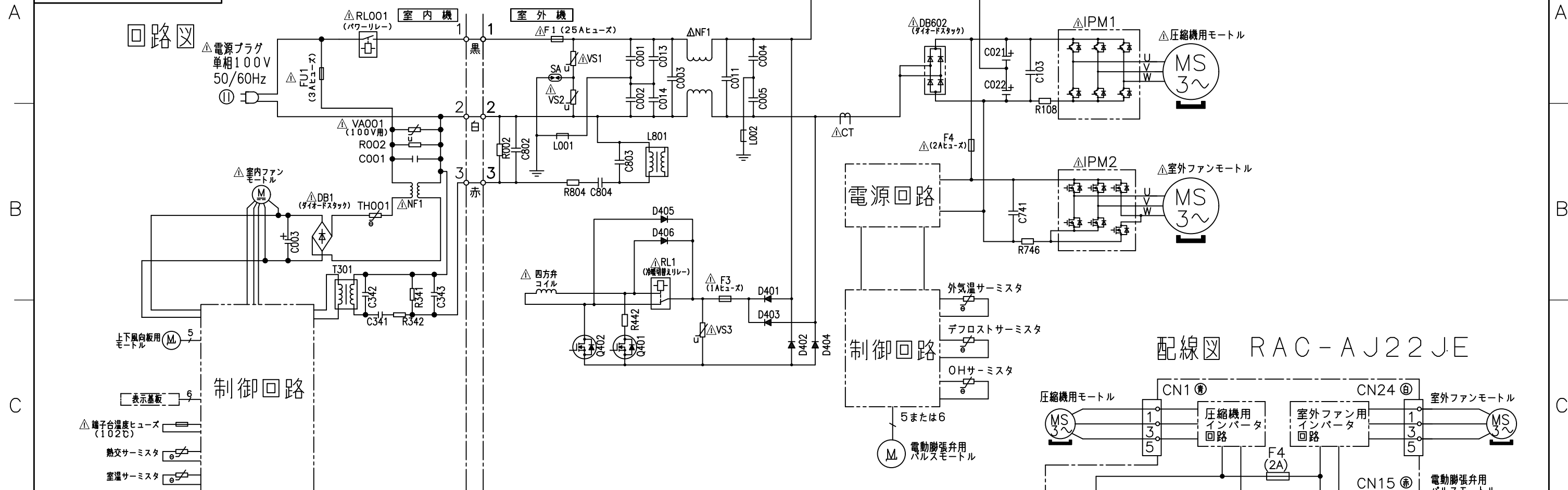
※製品の改良のため予告なしに仕様を変更することがあります。

- 据え付け上および維持管理上のご注意
- 耐塩害仕様は素材や塗装内容を強化していますが、腐食に対して万全ではありません。このため、次のような据え付け計画と保守を行うことで防食効果を高める必要があります。
- (1) 海水飛沫および潮風に直接さらされることを極力回避するような場所へ設置してください。
 - ・本体の設置は建物の風下にしてください。
 - ・やむを得ず海岸面に本体を設置する場合は、防風板を設けて直接潮風が当たることを避けてください。
 - (2) 外板に付着した海塩粒子が雨水によって充分洗浄されるように配慮してください。
 - (3) 室外ユニットのベース内への水の滞留は、著しく腐食作用を促進させるため、ベース内の水抜け性を損なわないよう傾きなどに注意してください。
 - (4) 海岸地帯への据付品については、付着した塩分等を除去するために定期的に水洗いを行ってください。
 - (5) 据え付け、メンテナンス等で付いた傷は、必ず補修してください。
 - (6) 機器の状態を定期的に点検してください。（必要に応じて再防錆処理や部品交換等を実施してください。）
 - (7) 水はけの良い場所に設置してください。特に基礎部分の排水性を確保してください。



- 注記
- 1. 本体の前、後、左、右、上方向に上図の ←→ 印の間隔をあけられ、2方向以上開放できるところに据え付けてください。
 - 2. 効率のよい運転のため、周囲のスペースをできるだけ広くあけてください。

SIGNATURE		DATE	PROJECTION	SCALE	TITLE		Hitachi-Johnson Controls Air Conditioning, Inc.	TOCHIGI DWG. No. 3YAA NN0013922	RECD. RECD. 2019 0515
DWN.	T.Endo	2019-05-14		NTS	RAS-AJ22JE:RAC-AJ22JE 構造:寸法図				
CHKD.	Y.Yasunaga	2019-05-15							
APPD.	Y.Yasunaga	2019-05-15							



SIGNATURE		DATE	PROJECTION	SCALE	TITLE		
DWN.	T.Endo	2019-05-14		NTS	RAS-AJ22JE:RAC-AJ22JE 回路図:配線図		
CHKD.	T.Narabu	2019-05-15	Hitachi-Johnson Controls Air Conditioning, Inc.			TOCHIGI DWG. No.	
	M.Kurosaki	2019-05-15					
APPD.	Y.Yasunaga	2019-05-15	3YDA NN0013923				